

イセキ製農業機械へのファイナンスに伴う業務提携に関するお知らせ

JC FINANCE PLC.

カンボジア マイクロファイナンス機関 JC FINANCE PLC. (以下「JCF」) は、カンボジア農業の振興を目的として現地のイセキ製農機輸入販売正規代理店である Angkor Green Investment and Development(AGID) Co., Ltd(以下「Angkor Green」) が取り扱う農機へのファイナンスを取り扱うことで合意した為、お知らせ致します。

【提携の目的】

JCF は Angkor Green が取り扱うイセキ製農機の購入ファイナンスを全面的に取り扱うことで、高機能な農機を市場に普及させ、カンボジア農家の作業効率や収入を向上させる事を目的としています。また、本取組は SDGs における「8. 働きがいも、経済成長も」といった社会的課題解決に資する経済活動と認識しています。

【提携の背景】

カンボジアでは稲作は主要な一次産業ですが、生産性を向上させる為の機械化が必要とされています。高性能な農機（トラクター・コンバイン）の市場投入は農環境を効率化・合理化し、投下コストに見合った投資として官民より期待されており、JCF は金融面からその促進を支援し、カンボジアの地方に点在する中小零細農家に対しても金融包摂を実現すべく日々活動しています。

Angkor Green は肥料や農薬の輸入販売、農業機械の製造販売、農作物の生産や輸出、提携農家への営農指導などの農業関連事業を全国で展開している現地企業です。この度新たな事業としてイセキ製農機(コンバイン、稲作用の収穫機)の輸入販売をカンボジア全土で一手に引き受ける運びとなりました。合わせて、農機ローンの特殊性から、コンバイン販売事業を展開する為には迅速かつ効果的なファイナンスが必須と考えておりました。一方、JCF は設立当初より農業分野にフォーカスしており、これまでの実績・知見を活かしたファイナンスに特徴があります。今回の提携は、カンボジア農業において、特に稲作分野の更なる状況改善が見込めると判断し、実現するに至りました。

【JCF の特徴】

JCF は本店を首都プノンペンに置き 2018 年 1 月に中央銀行より認可を受け設立されたマイクロファイナンス機関 (CEO: 菊池 育朗) です。JCF では農家の収穫時期に合わせた返済方法や、農機へ独自 GPS を装着し動態情報の管理・分析から営農アドバイスを実施するなどして、カンボジアの基幹産業である農業分野の成長と全土に点在する農家の生活水準向上へ貢献しています。



以上

JC FINANCE PLC.

代表者：CEO 菊池 育朗

所在地：No.56, Street 310, Sangkat Boeung Keng Kang I, Phnom Penh, Cambodia

事業内容：農業資機材購入ローン及び農業関連企業への融資

会社 HP：<http://jcfinance.com.kh/>



Angkor Green Investment and Development (AGID) Co., Ltd

代表者：CEO Mr. Sopheak CHAN

所在地：House No. 775, Street 38, Steung Meanchey, Phnom Penh, Kingdom of Cambodia

事業内容：農薬、肥料、農機、家畜用飼料の販売、灌漑設備、農作物の生産輸出業

会社 HP: <https://angkorgreen.com.kh/>



【問い合わせ先】

担当者 泊(トマリ) info@jcfinance.com.kh (日本語・英語)